



# 甲状腺腫瘍手術を受けられる患者様へ

氏名：@PATIENTNAME 様

	1日目	2日目（手術当日）		3日目	4～5日目	6～8日目
	手術前日	手術前	手術後	術後1日	術後2～3日	術後4日～退院日
日付	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /
注射	止血剤の点滴を行います。	部屋を出る直前に、止血剤の入った点滴を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>夕方に、止血剤と抗生物質の点滴を行いません。</li> <li>当日は、点滴をしたままで、過ごしていただきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝に、止血剤と抗生物質の点滴を行います。</li> <li>食事の摂取程度によって、点滴が追加になることがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的に点滴はありません。</li> <li>糖尿病・脳梗塞既往などのある方は、点滴が追加になることがあります。</li> </ul>	
内服	入院されたら、現在内服中の薬、その他の薬剤を、看護師に提出して下さい。医師の指示を確認して、内服継続をお伝えします。	朝の内服は飲まずにお待ちください。麻酔科医師の指示にて、内服していただく事がございます。	医師の指示により、食事が開始となってから、内服を再開してください。	夕方より、抗生物質の内服が開始となります。		
検査				のどの不調があれば、喉頭ファイバー検査があります。		術後5日目：採血があります。
処置			<ul style="list-style-type: none"> <li>創部から、血液・浸出液を溜めないように、管とバッグがついています。</li> <li>歩行するときには、首にかけて持ち歩いてください。</li> <li>排液で一杯になる場合は、看護師にお伝えください。</li> </ul>		術後2日目：創部ドレッシングを除去します。 頸部ドレーンの排液状況をみて、管（ドレーン）を抜きます	術後5日目：創部の状態を見て、部分抜糸が始まります。 術後6日目：抜糸が終了します（全抜糸）
活動・排泄		手術前に、トイレを済ませておいて下さい。	医師の指示があつてから、歩行が開始となります。			
食事			<ul style="list-style-type: none"> <li>医師の指示があつてから、飲食が開始となります。痛みに応じて食事の形態を変更いたしますので、ご希望があればおっしゃって下さい。</li> <li>痛み・創部が落ち着くまでは硬いものを食べないようにしてください。</li> </ul>			
清潔	入浴、シャワーをして下さい。	手術前に、洗顔、歯磨き、手洗いを、済ませておいて下さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>体拭きの介助をさせていただきます。</li> <li>入浴・シャワーは、医師の許可が出るまで行なわないで下さい。</li> </ul>		術後2日目：体拭きと下半身シャワー・シャンプーの介助を行いません（1回/2～3日）	術後4日目：医師の許可があれば、全身シャワーが可能となります。抜糸が終了すれば、入浴が可能です。
説明	主治医、看護師、手術室看護師による説明があります。		<ul style="list-style-type: none"> <li>患者様、ご家族様へ、医師より、手術後の説明があります。</li> <li>他手術の都合により、説明時間帯は未確定です。</li> </ul>	※痛みがある時、眠れない時は、遠慮なく担当看護師にお声かけ下さい。	排液の管を抜いた後、看護師が腕や肩の運動を指導します。毎日行ってください。（運動は退院後も継続してください）	

※病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご質問、ご不明な点などありましたら、担当看護師におたずねください。